

第55回 健康管理研究協議会 総会

テーマ：「働き方改革と健康」

日時：平成29年9月9日（土）10:00～16:30（受付 9:30～）

会場：東京工科大学蒲田キャンパス

(<http://www.teu.ac.jp/campus/access/006648.html>)

東京都大田区西蒲田5-23-22（JR蒲田駅西口から徒歩2分）

政府は、日本経済再生の切り札として働き方改革の実行を掲げています。しかし働き方は、経済だけでなく人々の健康にも大きな影響を与えます。本研究会では、「働き方改革と健康」に焦点を当て、長時間労働の是正、柔軟な働き方や女性の活躍、子育て・介護等と仕事の両立が可能な職場環境の実現など様々な面から私達が何をどうすべきか、議論したいと思います。

午前中での基調講演では、国が推進する働き方改革実行計画に基づく方針、考え方などについて、厚生労働省から講師をお招きしてご講演いただきます。

それを踏まえて午後のシンポジウムにおいて、労働組合、企業の働き方改革推進者、中小企業経営者、産業医の立場から「働き方改革と健康」についてお話しいただいた後に、総合討議で会場の皆さまと共に議論を深めたいと考えています。

プログラム

<午前の部> 10:00～12:15

開会挨拶 会長 土肥 誠太郎（三井化学㈱本社 健康管理室長 統括産業医）

基調講演Ⅰ：「長時間労働の是正、柔軟な働き方がしやすい環境整備」について

講師 金子 正氏（厚生労働省労働基準局 労働条件政策課 課長補佐）

基調講演Ⅱ：「女性・若者の人材育成など活躍しやすい環境整備、子育て・介護等と仕事の両立」について

講師 栗山 僚子氏（厚生労働省 雇用均等・児童家庭局

雇用均等政策課均等指導業務室 室長補佐）

昼食・休憩

<午後の部> 13:15～16:30

シンポジウム：「働き方改革と健康」

座長 前田 秀雄氏（渋谷区健康推進部長兼保健所長・本会幹事）

土屋 文枝氏（東京工科大学医療保健学部助教・本会幹事）

シンポジスト

労働組合の立場から 矢木 孝幸氏（電機連合 総合労働政策部門 書記次長）

大企業の立場から 有田 京子氏（株式会社IHI 人事部 労働・安全グループ主査

本社健康支援センター 副センター長）

中小企業の立場から 藤田 善三氏（東京商工会議所 サービス・交流部担当部長・

会員交流センター所長）

産業医の立場から 土肥 誠太郎氏（三井化学㈱本社 健康管理室長 統括産業医・本会幹事）

総合討議

閉会挨拶 事務局長 佐藤 裕司（富士通㈱統括産業医・本会幹事）

日本公衆衛生学会認定専門家研修会（申請予定）/ 日本産業衛生学会産業保健看護専門家制度研修認定（申請予定）

参加申込：事前にホームページ<http://kenkankyo.org/>から、メールにてお申し込みください。

E-mail: info@kenkankyo.org

●参加費：5,000円（平成29年度年会費に充当：総会及び次年度総会までの103, 104回例会は無料で参加できます。例会の参加費は各3,000円です）

学生会費 1,000円 但し、当日のみ有効、学生証を持参のこと。

●問合せ先：メールにてお願いします。

健康管理研究協議会 事務局 〒226-0024 横浜市緑区西八朔町354-10 株式会社保健文化社横浜事務所 内

TEL 045-938-6833 FAX 045-938-6834 E-mail: info@kenkankyo.org